



# えいなん

弥富市立栄南小学校  
学校通信 No. 31  
令和6年10月3日



## 交通安全教室 9月27日(金)

本校の周りは大型トラックの交通量が多い地域です。安全に登下校できるように交通安全教室を行いました。

第1部は蟹江警察署の交通課から2名の警察官がみえ、正しい歩行の仕方や交差点の渡り方を教えてくださいました。時速40キロのトラックが止まるのに必要な距離をひもの長さで表し、すぐに止まれないことを教えてくださいました。

第2部では、弥富市にある日用品配送の株式会社ダイセーセントレックスの協力のもと、運動場で大型トラックを使って実際の様子を見ながら学びました。

はじめに「死角」についてのお話です。右の写真の中に子どもが6人立っています。運転席からは一番前にいる\*\*\*\*さんと運転席に近い\*\*\*\*さんの頭は見えますが、他の子は見えません。見えている子も頭だけですから、それより低い身長の子は見えません。近くに自転車と大人の方がいますが、この場所も見えません。これが死角です。

次に、「内輪差」のお話です。内輪差とは右折や左折をしたときに、タイヤの前輪が通った道よりも、後輪が内側を通る現象です。また、右左折のときに車体後方が外側にはみだす「オーバーハング」についても教えてくださいました。

### お話のまとめ

- ・車の近くで遊ばない。
- ・トラックの後輪に巻き込まれたり、荷物の荷物が振り落とされて落ちてきたりすることがあるから、交差点で立つときは道路から離れて立つ。
- ・思い荷物を載せているトラックは急に止まれない。

子どもたち全員大型トラックの運転席に乗せてもらいました。高い位置から外を見たり、ハンドルを握ったりしました。貴重な経験ができました。

最後に、会社の Mascot の「ダイセーウチ」のぬいぐるみをいただきました。また、子どもたち全員に、反射バンドや「ダイセーウチ」のキーホルダーなどが入った交通安全グッズもプレゼントしていただきました。これからも交通安全教育に努めていきます。

